

AT PrintServer PAGESBOX/PAGESBOX Plus セットアップガイド

Rev 2.0

はじめに

このたびは、PAGESBOX / PAGESBOX Plus for SP6420/6410をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本書は、本製品を使用する際の設定の手順を記載しています。

詳細な設定は、JBAT ホームページ (<https://www.jbat.co.jp>) からユーザーズ・マニュアルをダウンロードして参照してください。

⚠ 危険

- 本製品には、必ず付属のACアダプターを使用してください。他製品向けのACアダプターを使用した場合、故障の原因となるだけでなく、火災、感電を引き起こす恐れがあります。また、本製品付属のACアダプターを他の製品に使用しないでください。同様に火災、感電を引き起こす恐れがあります。
- 本製品の本体カバーを開けないでください。内部には高電圧部分があり危険です。
- 本製品を改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- 本製品の電源は、AC100V (50/60Hz) を使用してください。異なる電圧で使用すると、火災、発煙、感電の恐れがあります。
- 付属のACアダプターやその他のコネクター部分を濡らさないでください。湿気があるとこれらの部品は壊れることがあり、電気による危険を招く恐れがあります。濡れた手で付属のACアダプターを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また電源コードに物を載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードを破損し、火災、感電の恐れがあります。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の恐れがあります。付属のACアダプターをコンセントから抜いて、販売店またはリコーテクニカルセンターにご連絡ください。
- 万一、異物(金属片、水、液体)が機器の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはリコーテクニカルセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。

⚠ 注意

- ACアダプターを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります(必ずプラグを持って抜いてください)。
- 使用環境については、ユーザーズマニュアル 付録A「PAGESBOX仕様一覧」をご覧ください。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 通電時は、付属のACアダプターを布等で包まないでください。
- 本製品の近く(20 cm 以内)で携帯電話やPHS(簡易携帯電話)を使用しないでください。本製品の仕様にない動作(誤動作)をする原因となることがあります。
- 本製品の上に物を載せないでください。ケースが破損し、火災、感電の原因となることがあります。
- ケーブルやコネクターを取り付け/取り外しする場合には、付属のACアダプターのプラグをACコンセントから抜いてください。付属のACアダプターがACコンセントに接続されたまま、ケーブルやコネクターを取り付け/取り外しすると、感電の原因となります。
- 運休などで長時間使わないときは、電源プラグをACコンセントから抜いてください。

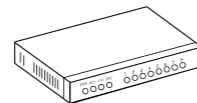
設定に必要な物を準備する

本製品および設定に必要な以下の機器を準備してください。

箱の中から取り出してください

- 製品本体
- ACアダプター
- USBケーブル
- セットアップガイド(本書)

※ イーサネットハブとネットワークケーブル(カテゴリ 5 以上)をご用意ください。



イーサネットハブ



ネットワークケーブル

以下の情報は設定に使用します。必ず記録の上、保管してください

～本製品のEthernetアドレス～

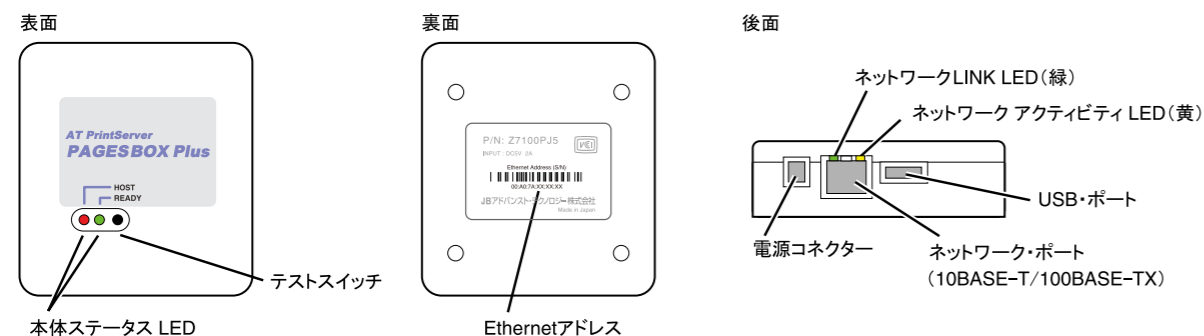
00 : A0 : 7A : : :

※Ethernetアドレスは、製品本体裏側に記載されています。

～本製品に設定するTCP/IP設定情報～

IPアドレス :
サブネットマスク :
ゲートウェイアドレス :

本製品の各部の名称



本製品の設定内容を印刷する

以下の手順で本製品の設定内容を印刷することができます。

1. 本製品の電源が入っている状態で、テストスイッチを2秒以上押してから、離します。
2. 本体ステータスLEDの赤ランプが、ゆっくり点滅をしていることを確認し、再びテストスイッチを押して離します。
3. テストスイッチを離すと設定内容の印刷が開始されます。印刷後は自動的に本製品は再起動を開始し、アイドル状態になります。

本製品の設定を工場出荷時に戻す

以下の手順で本製品を工場出荷時設定(初期設定)に戻すことができます。本製品を一度でも他のネットワークで利用された場合は、必ず「工場出荷時設定に戻す」作業を行ってください。

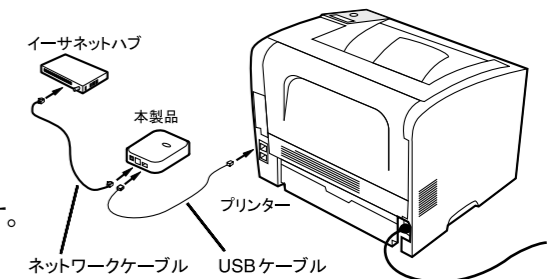
1. 本製品の電源が入っている状態で、テストスイッチを5秒以上押してから、離します。
2. 本体ステータスLEDの赤ランプが、速い点滅をしていることを確認し、再びテストスイッチを5秒以上押してから離します。
3. テストスイッチを離すと初期化が開始されます。初期化後は自動的に本製品は再起動を開始し、アイドル状態になります。

本製品の導入手順

Step1: 本製品を接続する

以下の手順に従い本製品を接続してください。

1. 本製品とプリンターを付属のUSBケーブルで接続します。
2. 本製品とイーサネットハブをネットワークケーブルで接続します。
3. 本製品に付属のACアダプターを接続して、本製品の電源をONにします。
4. プリンターの電源をONにします。

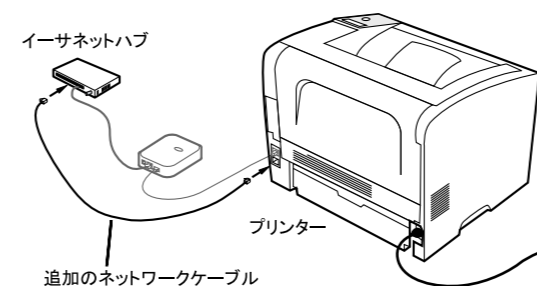


ホストからの印刷と、Windowsアプリケーションからの印刷が共存する場合

上記の接続に加えて直接プリンターのネットワークポートにネットワークを追加で接続してお使いください。

ホストからの印刷・・・本製品経由での印刷

Windowsアプリケーションからの印刷・・・直接プリンターへ印刷(RPCSプリンタードライバーを使用)



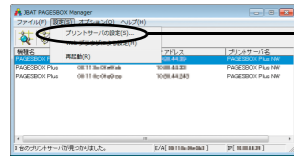
直接プリンターへ印刷する場合は、プリンター本体(SP6420/SP6410)に付属しているRPCSプリンタードライバーをご使用ください。インストール方法は、プリンター本体(SP6420/SP6410)のマニュアルを参照してください。

Step2: 本製品の設定する

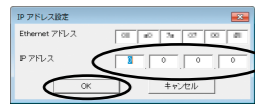
ユーティリティを使用して本製品の設定を行います。下記の手順に従い、本製品を設定してください。
※ 市販のセキュリティソフトのファイアウォール機能をご利用の場合は、本製品の設定を行う間、ファイアウォール機能を無効にしておいてください。

1. 本製品用ユーティリティ PAGESBOX Manager をダウンロードし、Zip ファイルを展開後、Adsetup.exe を実行して、インストールします。

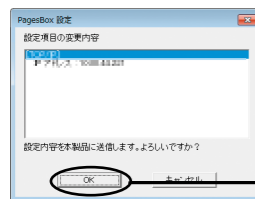
2. PAGESBOX Manager を起動して IP アドレスを設定します。



設定したい本製品を選択した状態で、「設定」-「プリントサーバーの設定」をクリックします。

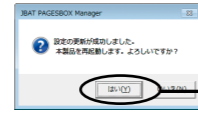


①任意のIPアドレスを入力します。
②「OK」をクリックします。



「OK」をクリックします。

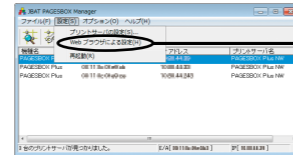
3. PAGESBOX Manager を再起動します。



「はい」をクリックします。

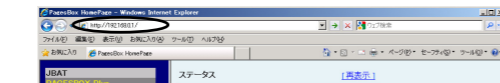
※ 検索結果一覧に本製品が表示されていない場合は「再検索」をクリックしてください。再起動直後に通信エラーが発生する場合は時間を置いてから「再検索」をクリックしてください。

4. 本製品の詳細設定を Web ブラウザで設定します。



設定したい本製品を選択した状態で、「設定」-「Webブラウザによる設定」をクリックします。

※ 直接 Web ブラウザで IP アドレスをアドレス欄に入力しても設定可能です。例) <http://192.168.0.10>



Step3: プリンターの設定する

以下の手順に従いプリンター (SP6420 / 6410) を設定してください。

1. 用紙の設定をします。

- ①使用する用紙は、縦置き／横置き混在しないように用紙のセット方法を決めてください。自動トレイ選択の対象とするトレイについては用紙の置き方(縦置き／横置き)は統一して下さい。統一しなかった場合、意図したトレイ切替が行われなかったり、意図した印刷結果にならない場合があります。
- ②用紙をセットする給紙トレイを決めたらプリンター本体のマニュアルを参照して正しく用紙をセットしてください。用紙サイズダイヤルを忘れないようにセットしてください。
- ③給紙トレイ(用紙)情報を必ず PAGESBOX 側でも設定してください。設定方法は PAGESBOX ユーザーズガイド 第2章・第3章を参照してください。

2. RPD L 白紙排紙の設定をします。

プリンタの操作パネルから、下記の手順に従い変更してください。設定方法の詳細はプリンター本体のマニュアルを参照してください。

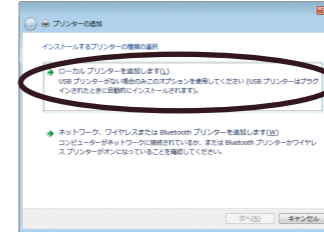
- ①事前にエミュレーションは RPD L を選択しておく必要があります。
【補助メニュー】 - 【エミュレーション呼び出し】 - 【RPD L】
- ②白紙排紙するに変更してください。
【メニュー】 - 【印刷設定】 - 【システム設定(EM)】 - 【白紙排紙】 - 【する】

Step4: PAGES プリンタードライバーを使用して Windows から印刷するための設定をする

RPCS プリンタードライバーを使用する場合は、本書の Step1 を参照してください。
PAGES プリンタードライバーを使用する場合は、以下の手順に従い Windows を設定してください。

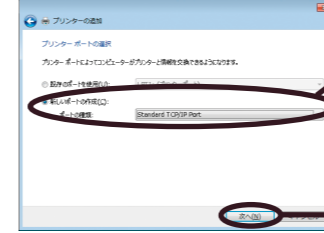
1. コントロールパネルから「デバイスとプリンターの表示」を開き、「プリンタの追加」をクリックします。

2. 設定するプリンターの種類を選択します。



「ローカルプリンタを追加します」を選択します。

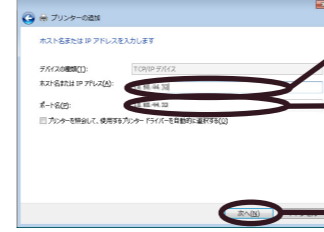
3. プリンター・ポートを選択します。



「新しいポートの作成」にチェックを入れ、種類は「Standard TCP/IP Port」を選択します。

「次へ」をクリックします。

4. プリンター・ポートを追加します。

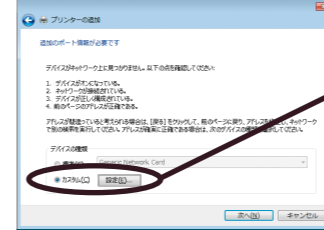


本製品に設定した IP アドレスを入力してください。

名前を付けない場合は、規定値 (xxx.xxx.xxx.xxx) をご使用ください。

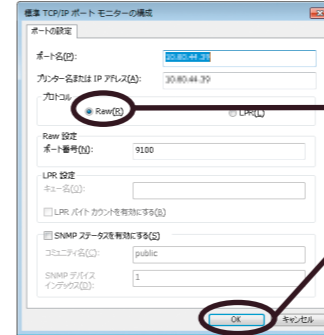
「次へ」をクリックします。

5. デバイスの種類を決定します。



「カスタム」を選択し、「設定」をクリックします。

6. ポート情報を入力します。
(A) Raw モードで使用する場合

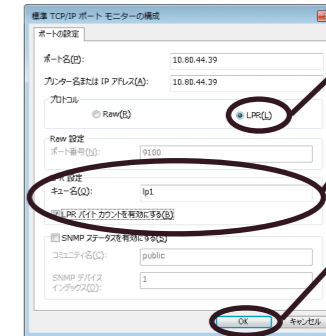


「RAW」を選択します。

「OK」をクリックします。

「OK」をクリックすると 5. の画面に戻りますので、その画面で「次へ」をクリックします。

- (B) LPR モードで使用する場合



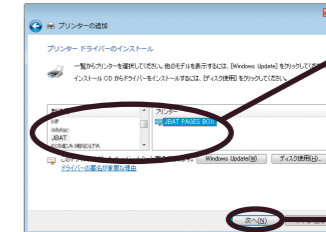
「LPR」を選択してください。
キュー名は「lp1」を入力し、「LPR バイトカウントを有効にする」にチェックを入れてください。

「OK」をクリックします。

「OK」をクリックすると 5. の画面に戻りますので、その画面で「次へ」をクリックします。

※ SNMP ステータスは有効にしないでください。正常に動作しません。キュー名は、「lp1」~「lp6」の任意のキュー名が使用できます。通常は「lp1」をご使用ください。

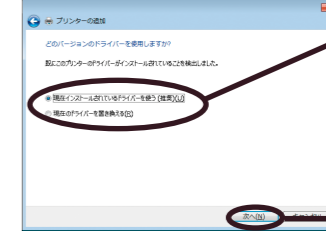
7. プリンター・ドライバーを選択します。



PAGESBOX のドライバーを選択してください。初めてインストールする場合は、ディスク使用を押し、ダウンロードしたドライバーを指定してください。

「次へ」をクリックします。

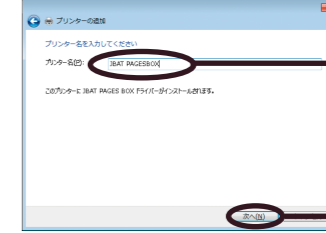
8. プリンター・ドライバーの導入方法を確認します。



「現在のドライバを使う」か「新しいドライバに置き換える」か選択してください。
※ 最新ドライバーを別途インストールされた場合は、「新しいドライバに置き換える」を選択してください。

「次へ」をクリックします。

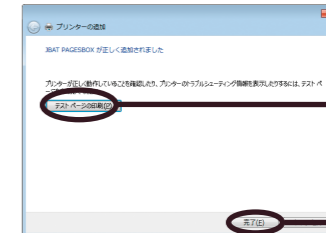
9. プリンター名を登録します。



プリンター名の登録を行います。

「次へ」をクリックします。

10. テストページを印刷するかを選択します。



「テストページの印刷」をクリックします。

「完了」をクリックします。

プリンターにテストページが正常に出力されれば、設定完了です。